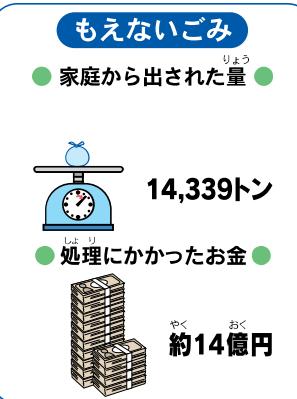
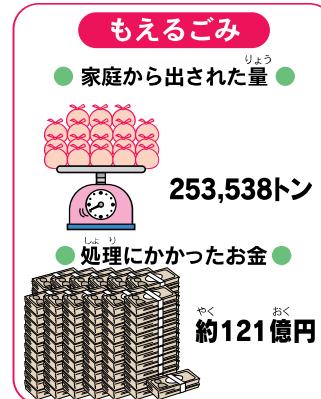


5 ごみ処理にかかるお金

1年間のごみ処理にかかるお金 令和5年度



ごみを処理するために、こんなにお金がかかっているんだね。
指定のごみ袋を買うことで、わたしたちはその一部を負担しているんだね。

ごみ処理にかかるお金を
1袋あたりみてみると

もえるごみ	187円
もえないごみ	410円

1年間で福岡市のごみの処理全体にかかるお金
約239億円(令和5年度)で、小学校の体育館を作るとすれば



- ごみ処理にかかる経費には、工場などの建設費・維持管理経費を含みます。
- 1袋当たりの金額は可燃ごみ3.91kg、不燃ごみ4.17kgで換算しています。(令和元年度家庭系ごみ袋1袋あたりの排出重量検査結果より)
- 小学校の体育館の金額は2億5000万円で算出しています。



もしも、わたしたち市民一人ひとりが1日100グラムごみをへらしたらどうなるのかな?

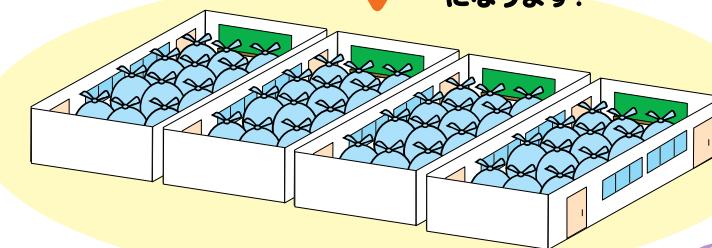
100グラムは…

食パン
約1枚分
※4枚切り



一人ひとりが食パン1枚分のごみをへらすだけで福岡市全体では1日約160トンのごみをへらすことができます。

これは、学校の教室約4室分になります!



160トンのごみを処理するためにかかるお金で考えてみると、1日で約800万円、1年間で約29億円もへらすことができるよ!



ごみをへらすってどうすればいいのかなあ。ぼくたちにできることは何だろう?



- ごみ処理には費用が掛かることと、自分たちが一部負担していることに気付かせてください。
- 100g減らすことごとに、ごみを処理するための多くのお金が減らすことができることに気付かせてください。
- 食パンの他に、1Lの牛乳空きパック1箱約30g、Mサイズの卵1個約50gなどから100gの量をイメージさせてください。